



スポーツの秋 ～部活動結果報告～

今秋行われた新人戦大会等の結果について、主なものを紹介します。

陸上競技部

第54回広島県高等学校新人陸上競技対校選手権大会

(東広島市：9月19日(土)・20日(日))

2年4組 楠 汐里 女子やり投 3位

2年5組 幸谷亮汰 男子三段跳 3位

1年4組 岡野和奏 女子走幅跳 3位

以上3名の生徒が中国大会へ進出しました。



第24回中国高等学校新人陸上競技選手権大会

(鳥取県：10月11日(日))

2年4組 楠 汐里 女子やり投 36m74 第7位

2年5組 幸谷亮汰 男子三段跳 12m94

1年4組 岡野和奏 女子走幅跳 5m09

文芸部

第30回全国高等学校文芸コンクール(文芸部誌部門)

部誌「カブリチオ74」が奨励賞を受賞しました。
一昨年の奨励賞、昨年の優良賞に続き3年連続の受賞となりました。

(写真は12月12日(土)に行われた表彰式から)



芸術の秋 ～芸術鑑賞会～

10月20日(火)に、本校体育館で芸術鑑賞会を行いました。当日は生徒に加えて保護者の方にもお越しいただき、ピアノ三重奏を鑑賞しました。

エリザベト音楽大学で教鞭を執っておられる甲斐摩耶、垣内敦両氏と広島交響楽団首席チェロ奏者であるマーティン・スタンツェライト氏の3名による演奏を鑑賞しました。演奏の合間には、現在使用しておられる楽器にまつわるエピソードもお話し頂きました。



鑑賞した生徒は、「マーティンさんのチェロは低くて深くて優しい音でした。300年前に作られたチェロの音だと思って聴くと不思議な気持ちになり、これから先もずっとあのチェロの音が続いていけばいいなと思いました。」などと、普段耳にする機会が少ない音楽に触れた貴重な一日となりました。

勉強の秋 ～生徒の様々な挑戦を紹介します～

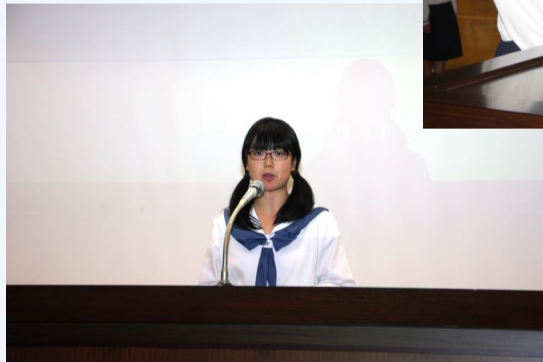
英語スピーチコンテスト 2年連続受賞!

10月1日(木)の後期始業式で、2年5組の黒田紗英さんが英語のスピーチを披露しました。

9月26日に行われた第12回広島県高校生英語スピーチ・レシテーションコンテストスピーチ部門において、優秀賞を受賞したことこの報告を兼ねての披露となりました。



黒田さんの受賞は昨年度のレシテーション部門1年生の部での優勝に続く2年連続の受賞という快挙で、11月には中国大会にも出場しました。



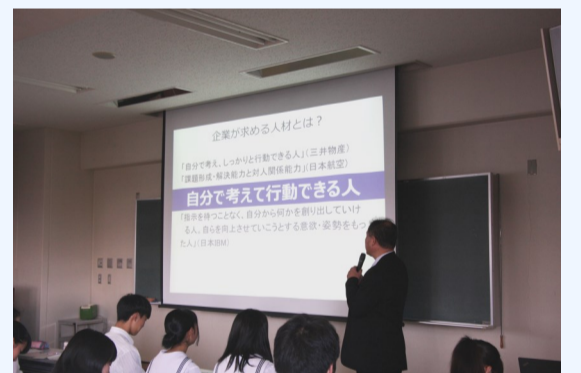
難関大集会が行われました

10月6日(火)、1年生を対象に難関大集会が行われました。

集会では、難関大学が日本の中でどのような役割を果たしているのか、そしてそれぞれの難関大学にどのような特色があるのか、といった大学の紹介がありました。

加えて、難関大学を目指す上で高校一年生のうちに身につけておくべきことなどについての講話を通し、進学に対する気持ちを新たにしました。

参加した生徒は「難関大に向けて勉強するのはまだ先ではなく今日、この時から始めるべきだということに気付いた」といった感想や、「『難関大』は自分には遠くて、あまり知らずしてしまっていたけど、『難関大』と言われるくらいの魅力があることが分かった」と、今後の進路に対する意識が高まったようです。



進路指導主事による講話

ことばの教育講演会

10月7日(水)の午後、体育館で教育講演会が行われました。NHK総合テレビ『NEWS WEB』等メディアへの出演も多い、ノンフィクション作家の石井光太氏を招き「途上国の悲劇の中 子ども達は何を願い祈っているのか」と題し、講演して頂きました。

日本では起こりえない状況にある発展途上国の様々な様子を、子ども達の写真やその時のエピソードとともに一つ一つ御紹介くださいました。

実際にその場に居合わせているように感じるほど、その時のシチュエーションや当地の人々の心情を丁寧に語ってくださる講師の言葉を、生徒は真剣な眼差しで聴き、メモを取るペンを走らせていました。

講演の最後に、石井氏は生徒の「私たちに出来ることは何か」という問いに「(途上国の問題に限らず)仲間を作って理解してもらうことで、困難な状況を変えていくことが出来る」と述べられました。



銃を持った子どもの写真を背景に講演をされる石井氏

読書の秋

第48回青少年読書感想文広島県コンクールにおいて、1年4組の藤岡由佳さんが喜多川泰(著)『スタートライン』の読書感想文として書いた「未来を希望で埋める者たちへ」が県議会議長賞(第2位)を受賞しました。

藤岡さんは「伝えたいことをまとめるのが難しく何度か行き詰まりましたが、出来上がった作品がこのような素晴らしい評価を頂くことが出来たので嬉しいです。」と喜びを語っていました。



防災訓練

11月11日(水)のLHRの時間に防災訓練を行いました。

1年生は消火器による消火体験を、3年生は「はしご車」による避難の見学を行いました。

2年生は「スモークマシン」を用いた訓練(写真)を行い、煙でいっぱいになった教室に入ること、火事の際に視界が狭くなることを体験できました。

暖房器具を扱う機会が増すこれからの季節に備え、有意義な訓練にすることが出来ました。

